

平成24年6月12日

お客様各位

盛岡信用金庫
理事長 佐藤 利久

盛岡信用金庫は、紫波企業の森づくり

「もりしん共存同栄の森」の森林環境保全活動を実施いたしました

盛岡信用金庫（理事長 佐藤 利久）では、去る平成24年6月9日（土）に、第一回『紫波企業の森づくり「もりしん共存同栄の森」の森林環境保全活動』を、紫波町「ラ・フランス温泉館」裏山にて実施いたしました。

また、本活動は6月15日「信用金庫の日」にちなんだ取り組みでもあります。



～紫波企業の森づくり活動～

森林整備を通じて二酸化炭素吸収、水源涵養、土砂流出防止等のほか、間伐によってできた材は、木質チップとして、再資源化により地域内のエネルギーとして活用されます。

また、本活動の取組みは、紫波町における燃料供給態勢確立へ向けての支援事業の一環で、平成39年までの15年余にわたり実施いたします。

当日は、当金庫役職員とその家族110名、紫波町長、地権者の皆様、NPO法人紫波みらい研究所の皆様が参加し、丸太・小枝等の運搬作業や、伐採・枝打ち等の作業を体験いたしました。



枝打、伐採等の作業を体験した他、大人3～4人がやっと持ち上げられる丸太を運搬するなど、予想以上の重労働にとってもいい汗をかきました。



○開会式と除幕式



開会式では、当金庫佐藤理事長がご挨拶を申し上げた他、紫波町長 藤原 孝 様、地権者を代表して鷹木 嘉孝 様、NPO法人紫波みらい研究所 理事長 阿部 礼子 様よりご挨拶を頂戴いたしました。

なお、開会式終了後、作業現場に設置した「もりしん 共存同栄の森」立て看板の除幕式をとり行いました。

○作業現場風景



○施設見学

作業終了後、ラ・フランス温泉館に設置されているチップボイラー、太陽光発電、ヒートポンプ設備等、当金庫浅沼常勤理事の説明で見学いたしました。



○自然観察会

小学生以下の児童と父兄に対しては、紫波みらい研究所「山と森倶楽部」の方々に自然観察会を実施していただきました。



今般の活動にご尽力をつくしていただきました、NPO法人紫波みらい研究所、山と森倶楽部、岩手中央森林組合、地権者の皆様に対しまして、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。